

ポスター発表【神奈川県内の部】

インクルーシブ教育とプログラミング

神奈川県立厚木西高等学校 情報科教諭 梁取 新平

インクルーシブ教育実践推進校

- インクルーシブ = **包含・包括的**
- 同じ場で共に学び、共に育つ
- 茅ヶ崎・足柄・厚木西 + **11校指定**
→ 2020年度から **14校で実施**



言語は何にするか(題材選択)

個人的に欲しい条件

- ・英語のコードでつくる(雰囲気)
- ・画像・音声を扱える(素材活用)
- ・実行ファイルで出力(成果物共有)

ホットスーププロセッサ

Onion Software(おにたま氏)の **HSP** で授業

生徒はこんな変化をした(評価)

ムズかしそう…
つまらなそう…
考えるのが
めんどくさい…

つくりたい
理想(目標)に
近づいていくの
が楽しい!



すべての生徒に可能性を(ねらい)

- プログラミングで **未体験の楽しさ**
- ① アプリを作って動かす楽しさ
- ② 試行錯誤と発見をくり返す楽しさ
- ③ 他人に遊んでもらう楽しさ

→ **目標力・創造性・自信**
自己肯定感の向上



連携募集
を利用した
入学生の
作品

今後はこうしていきたい(改善)

- プログラミングは目的でなく **手段**
- プログラム作品を相互評価させて **改善のプロセス** まで体験させたい
- プログラミング授業を通して、自分の **才能** や **可能性** を発見させたい